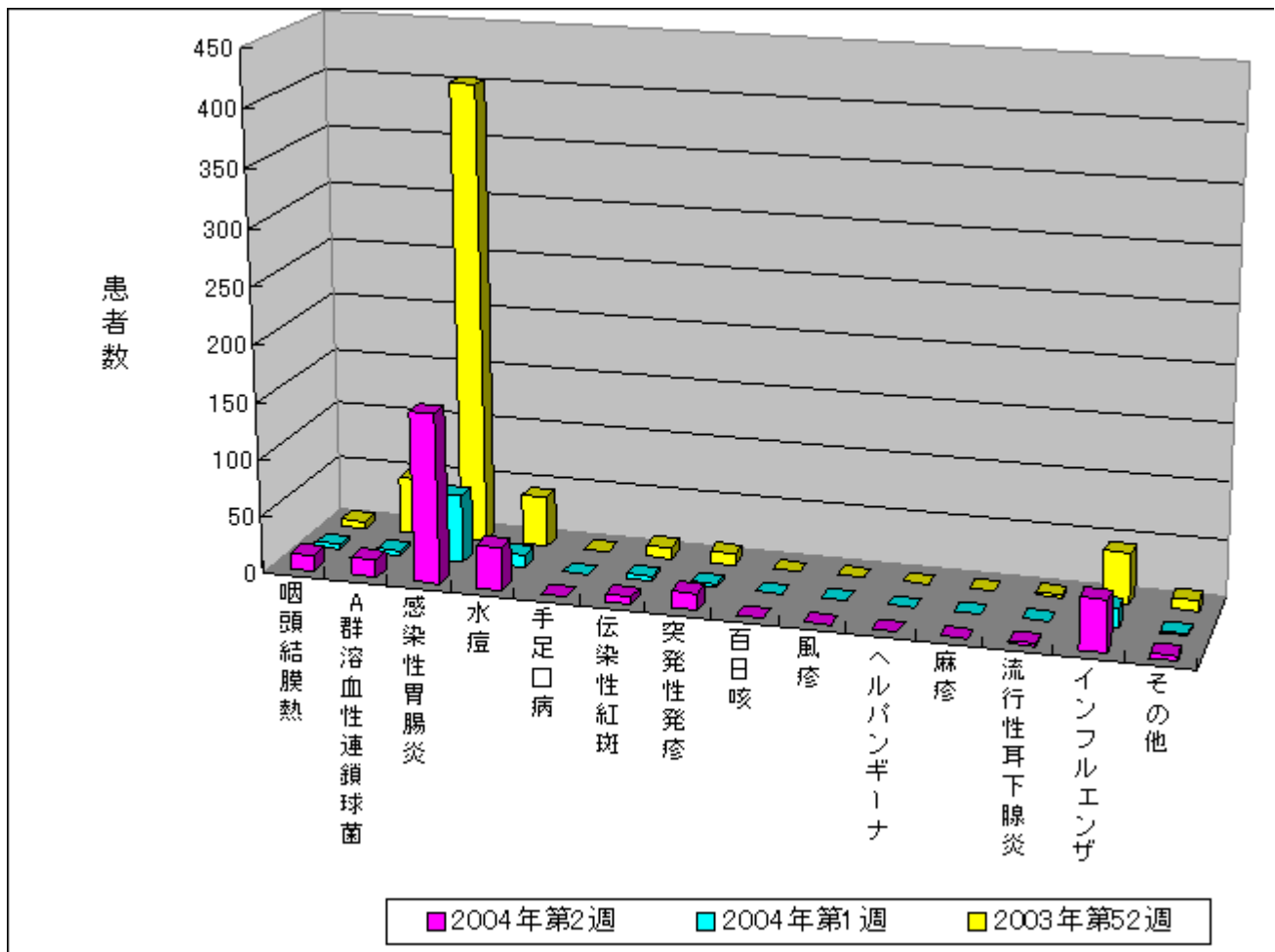


八王子地区小児感染症の2週(1月5日～1月11日)の集計結果及びコメントです。

2週は9定点(通常は10定点)からの報告でした。



	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	百日咳	風疹	ヘルパンギーナ	麻疹	流行性耳下腺炎	インフルエンザ	その他
2003年第52週	6	50	403	44	1	10	10	0	0	0	0	2	45	9
2004年第1週	4	4	59	12	0	4	3	0	0	0	0	0	18	1
2004年第2週	14	16	149	38	1	6	15	0	0	0	0	2	45	4
西部	13	3	20	11	0	1	5	0	0	0	0	0	20	0

第2週	中央・北部	1	10	73	22	1	1	1	0	0	0	0	9	3
	東南部	0	3	56	5	0	4	9	0	0	0	0	2	16

年齢別発生状況(2週)

	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	百日咳	風疹	ヘルパンギーナ	麻疹	流行性耳下腺炎	インフルエンザ	その他
～6ヶ月	0	0	2	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
～12ヶ月	0	0	10	1	0	0	6	0	0	0	0	0	0	0
1歳	2	1	18	5	0	0	8	0	0	0	0	0	8	2
2歳	2	0	20	4	0	0	0	0	0	0	0	1	3	1
3歳	3	2	17	10	0	1	0	0	0	0	0	0	9	0
4歳	1	1	11	6	1	0	0	0	0	0	0	0	2	0
5歳	3	3	13	7	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0
6歳	1	2	12	2	0	3	0	0	0	0	0	0	1	0
7歳	2	2	8	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0
8歳	0	1	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
9歳	0	0	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10～14歳	0	4	11	1	0	1	0	0	0	0	0	0	8	1
15～19歳	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
20歳以上	0	0	15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8	0
合計	14	16	149	38	1	6	15	0	0	0	0	2	45	4

コメント

【今週の傾向】

感染性胃腸炎の報告は、52週と比較して減少していますが、依然として報告数は多い状況です。年齢別では5才以下が61.1%を占めています。

インフルエンザの報告は52週と比較して変化はありませんが、前年度と比較すると低い状況です。年齢別では5才以下が57.8%を占めています。

1月に入ってから、インフルエンザによる学級閉鎖の報告はありませんでした。

その他4件はいずれも肺炎です。マイコプラズマ肺炎3件、RSウイルス肺炎です。

地区ブロックの分け方

中央・北部:本庁、石川事務所、加住事務所、北野事務所管内

西部 :元八王子事務所、川口事務所、恩方事務所、浅川事務所、横山事務所、館事務所管内

東南部 :由井事務所、由木事務所、由木東事務所、南大沢事務所管内